



博多あん通信

発行：博多あん(安全)・あん(安心)リーダー会
(防災活動団体)
〒810-0041 福岡市中央区大名 2-6-46
福岡市 NPO・ボランティア交流センター
(あずみん) 連絡ボックス 52 番

2013 年 (平成 25 年)

7 月 1 日号
<No.21>

平成 25 年度 定期総会開催

平成 25 年 5 月 12 日 (日) 14:00~15:30、福岡市中央区のよみうりプラザに於いて、昨年と同数の会員 60 名が出席のもと定期総会が開催され、5 つの議案について忌憚のないご意見を頂きながら審議を行いました。(議事録添付)

今年度の課題として、会員資格の見直しや NPO 法人化が検討に上がりました。リーダー会が行っているのは、災害ボランティア活動ではなく防災(減災)啓発活動です。市民局・危機管理課との共働事業の実績を積み重ねたことで「信頼できるボランティア団体」として、さらに福岡県教育委員会からは、防災教育アドバイザーとして「実行力のある防災士の団体」とであると、我々の活動も徐々に行政関係者より認知されてきています。そのためか、現在では福岡市内外から防災講座(単独事業)の依頼が増えてきています。

また、あん・あんリーダー個人としての役割としては、地域の防災力向上のためにも「災害は他人事」と無関心な方々にも興味を持ってもらえる活動を行うこと、地域に密着した地道な活動をライフワークとして取り組み、何より出来る範囲のことを継続していくことが大切なことだと思います。どうぞ皆さん積極的にリーダー会の活動に参加してください。

リーダー会が発足して 8 年目の今年、あん・あんリーダーとしての役割とは何なのか? 防災士が防災(減災)の専門家として認知されるにはどんな行動が必要なのか? 総会で出た課題の根源を今年度は改めて考えてみたいと思います。(代表幹事 小森勝輝)

<平成 25 年度 役員>

代表幹事(会長) 小森勝輝(博多支部 1 期) 代表幹事(副会長) 上野直美(城南支部 1 期)
事務局長 平山光典(中央支部 7 期) 会計牧藺典浩(城南支部 4 期)
交流部会長 檀 豊隆(南支部 6 期) 研修部会長 正本博士(西支部 4 期)
広報部会長 藤本 潔(早良支部 5 期)

役員

幹事：東支部 城下邦芳(8 期) 力丸健治(2 期)
幹事：博多支部 岩佐明美(1 期) 松村秀豊(1 期)
幹事：中央支部 林 啓治(6 期) 榊 勲(6 期)
幹事：南支部 坂本 泰(5 期) 万善一三(6 期)
幹事：城南支部 松石晴美(6 期)
幹事：早良支部 木村健司(3 期) 鈴木志郎(3 期)
幹事：西支部 東島 弘(2 期) 竹尾宗二(1 期)
監査：藤田昌克(早良支部 1 期) 宮本雅信(早良支部 1 期)
相談役：鹿毛勝昭(早良支部 2 期)
顧問：安武逸郎(福岡市市民局防災・危機管理課長)
坂本秀和(福岡市市民局コミュニティ推進部長)
田上賢祐(読売新聞西部本社広報宣伝部長)



玄界小学校で DIG !

5 月 23 日、共働事業一行 4 名は、福岡市営渡船に乗り玄界島へ行きました。目的は玄界小学校での Jr.防災授業 DIG です。校長をはじめとする先生 5 名、5・6 年生 3 名と保護者 2 名、合計 10 名が 2 班に分かれ、島の白地図に情報を書き込みましたが、同じ島なのに危険箇所の注目点が違ったり、島民には当たり前景色が先生には絶景スポットであったり、島の「再発見」にもつながりました。

大人からは「子どもが自ら考え、意見を言う経験が良かった」、子ども達からは「どんなことに注意しながら避難するのか具体的にわかった」と感想が寄せられました。



子ども達は、まだまだ「地震を経験した島で暮らす防災」について調べ学習が続きます。学年末迄にその成果物が完成したら、我々にもそれを届けて下さると 6 年担任の境由美子先生が約束してくださいました。実に楽しい交流でした。

出席者：防災・危機管理課 馬場さん、
メイン：(西) 江崎、サブ：(西) 竹尾、(中) 平山
(西支部 江崎俊子)

九州大学社会連携活動論 HUG

5 月 29 日(水)、九州大学伊都キャンパスで HUG(避難所運営ゲーム)を行いました。33 名の学生が 6 グループに分かれ、伊都キャンパスの敷地図を使い疑似体験をしました。おとなしい学生が多く、初体験の HUG に戸惑っていましたが、カードの読み上げが進むにつれ積極的に参加してくれました。「あまり想像していなかった問題を抱えている人が沢山いた」「個人の希望をどこまで尊重するかを考えるのが難しかった」「HUG を通して避難所のイメージが少し浮かぶようになった。ここで学んだことを生かして災害が起こった時は協力したい」等の感想が聞かれ、学生たちにとって貴重な体験となったようです。(城南支部 上野直美)



市共働出前講座 ~非常持ち出し品説明~

6 月 1 日、百道 1 丁目自治会へ「非常持ち出し品」についての講座を行いました。

「My 非常持ち出し袋を作ろう!」と皆さんへ呼びかけ、みんなで何を持ち出すか考えました。

- ★非常持ち出し(1 次持ち出し品)
避難する時に持ち出す**最小限**の必需品
- ★非常備蓄(2 次持ち出し品) 安心ストック
災害復旧までの**数日間**を生活するための物
- ★0 次の備え いつもケイタイ
「非常持ち出し品」として備えるものの中から、携帯でき
そんなものはいつも使うバックやポケットに入れ身に付けてみよう!
~安心感を持ち歩こう~



(早良支部 藤本 潔)

【初めての試み】手話の会での防災講座

3月31日(日) ウェルとばた(北九州市戸畑区)にて北九州手話の会「新虹の会」の研修会を実施しました。

新虹の会の吉満会長(8期生)より、「ろうあ者や手話通訳者が、災害時に何ができるかを研修したい」との相談があり、リーダー会でも初めての試みにチャレンジしようと取り組みました。

参加者は通訳者も含め48名、6グループで開始。私の説明に15分交代で通訳者が付き、また各テーブルファシリが読んだ札をテーブル通訳者が通訳する形で進行了しました。

そのため、各グループの進行には若干のばらつきがみられましたが、参加者は活発な意見交換を行い、被災者への対応に細やかな心配りが多く見られました。

お互い初めての体験でしたが、「十分説明してくれたら積極的に手伝う」「また体験したい」等とてもポジティブな意見が多く出ました。

今回の経験で「障害者はむしろ健常者より積極的に取り組む姿勢が強い人が多い」と感じました。

出席者：新虹の会 吉満会長、田和瀬事務局長、他サークル関係者

博多あんあんリーダー会 (東) 城下(博) 岩佐、坂之下(中) 平山
(南) 堀田(早) 藤本(西) 江崎

(中央支部 平山光典)



福岡市総合防災訓練

九州産業大学校内：メイン会場(東区)

5月14日(火)、福岡市市民防災訓練のメイン会場である九州産業大学構内(福岡市東区)において、近隣の4校区の住民及び大学生等参加のもと、大規模な総合訓練が実施されました。

当日は、海上・陸上自衛隊、警察、消防、医療機関、ライフライン企業等が参加し、住民との連携による訓練を行い、全員が防災力の重要性を肌で感じました。

東支部は、活動パネルや防災用品展示と本年度のあん・あん塾受講生募集のチラシを会場で配布しました。また合わせてメーカーの協力により浄水装置の展示紹介をしました。

(東支部 城下邦芳)



鳥飼小学校(城南区)

5月23日(木)、鳥飼小学校(福岡市城南区)で「城南区総合防災訓練」が開催され、城南支部も3年連続で参加しました。今回も「日常生活に密着した視点で情報発信を行いたい」をモットーに非常持出袋おすすめセット、100円ショップで揃う防災グッズなどを紹介しました。



当日は天候にも恵まれ、訓練には校区住民と鳥飼小の児童・先生約900名の参加があり、当会の展示ブースにも約150名の地域住民が訪れ大賑わいでした。城南支部の展示も「日頃このような備えが必要なのか」と参加者の方々に認識して頂ける一助になったのではないかと思います。

城南支部(参加協力防災士：上野、松石、山口、牧菌)

支部紹介 ～ リレー第三走者は西支部です ～

～できる事をできる範囲で楽しく！～

背伸びしないで楽しく参加するのが西支部のモットーです。現在会員は25名(男性19名、女性6名)、毎月第3土曜日を定例会とし、姪浜公民館に集合しています。

毎回の集りは10名前後ですが、本部からの連絡事項、行事への取り組み状況、イベントに参加した人の感想や反響等を語り合い、スキルアップを図りながら今後の活動の糧としています。特に1期生の竹尾、江崎両会員の適切なアドバイスがこの会の推進力ですが、それぞれの地元で地域の中心となって頑張っている会員も多数おられます。たまに忘年会や納涼会で交流を深めています。

平成25年度の活動(4月～6月)

- ① 総合防災訓練西区会場(5月10日 周船寺小学校)
九州大学伊都祭(5月19日 九州大学伊都キャンパス)
 - ② 共働 玄界小DIG(5月23日)、愛宕六町DIG(5月26日)、下山門(6月21日)
 - ③ 西区役所主催の愛宕地区自主防災会HUG(スタッフで参加)(6月23日)
- ますます暑い日が続きますが、西支部頑張ります。

(西支部 東島 弘)



トピックス

福岡市市民総合防災訓練

5月10日 西支部、14日 中央支部・東支部・南支部、23日 城南支部・早良支部、31日 博多支部

出前講座(共働事業)

5月4回実施 6月6回実施 7月5回予定 8月5回予定

単独事業

- 5月29日 九州大学「社会活動連携論」(HUG)、
- 6月22日 那珂川町社協 防災ボランティア講座(HUG)、29日 あん・あん塾(DIG)
- 7月4日 豊前市角田中学校(クロスロード)、6日 あん・あん塾(DIG)
- 7月10日 津屋崎小学校PTA(クロスロード)、25日 那珂川町社協 わんぱく防災

平成25年度 第一回交流会実施

8月30日 19:00～20:00 於：あすみん

テーマ：要援護者の避難について 市民局防災・危機管理課 馬場氏
防災落語 松岡さん(南支部) (事務局 平山光典)

編集後記 皆さん、市との共働事業は今年が最終の3年目となり、会として次のステップへ進む時期となりましたね！会員各位の協力で有終の美を飾りましょう。会単独事業も様々な取り組みにて活動の幅が広がりました。今後の活躍に期待します。

(広報部会 藤本 潔)

